

2009年7月29日
株式会社日立製作所
トレンドマイクロ株式会社

日立とトレンドマイクロが 仮想化システムにおけるネットワークセキュリティ分野での協業に合意

株式会社日立製作所（執行役会長兼執行役社長：川村 隆／以下、日立）とトレンドマイクロ株式会社（代表取締役社長 兼 CEO：エバ・チェン／以下、トレンドマイクロ）は、このたび仮想化システムにおけるネットワークセキュリティ分野での協業に合意しました。

本合意に基づき、両社は仮想化環境を活用したネットワークセキュリティソリューションの提供、ならびにプロモーションを共同で実施していきます。第一弾として日立は、統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」のサーバ仮想化機構 Virtage（バータージュ）による仮想化環境において、トレンドマイクロのウェブセキュリティ製品である「Trend Micro InterScan Web Security Virtual Appliance™（以下、IWSVA）」、ならびにメッセージングセキュリティ製品である「Trend Micro InterScan Messaging Security Virtual Appliance™（以下、IMSVA）」両製品の動作環境を構築するサービスの提供を、7月30日から開始します。

本サービスにより、高セキュリティな Web システム^{*1}やメール管理システムの構築が Virtage による仮想化環境で可能となり、ブレードサーバを活用したさらなるシステム統合を推進することができます。

*1 Web システム : 企業内情報システムや電子商取引といった、ネットワーク上の文書や画像の閲覧、アプリケーションの実行などを行うシステムの総称

すでに両社は、日立の仮想化環境向け評価・検証施設 Virtage コンピテンス・センターにおいて、「BladeSymphony」のハイエンドモデル「BS1000」の Virtage を使用した仮想化環境と「IWSVA」、「IMSVA」の評価・検証を共同で実施し、Virtage を使用した仮想化環境上で両ソフトウェアが動作することを確認しました。今後は、「BladeSymphony」のハイエンドモデル「BS2000」でも同様の取り組みを実施し、本サービスの適用モデルを広げていきます。また、データセンター向けシステムやクラウドコンピューティング基盤への適用を推進し、セキュリティソリューションの強化やコンプライアンスソリューションの提供など、メニューの拡充も図っていきます。

なお、7月30日にグランドプリンスホテル赤坂で開催されるトレンドマイクロ主催イベント「Direction 2009」において、本ソリューションを紹介いたします。

今回の主な合意内容は以下の通りです。

1. 仮想化システムにおけるネットワークセキュリティソリューションの提供

仮想化環境を利用したネットワークセキュリティソリューションの提供を共同で実施します。第一弾として日立は、従来から提供している「BladeSymphony 技術者・支援サービス」を強化し、Virtage の提供する論理パーティション^(*)に「IWSVA」、「IMSVA」の動作環境を構築するサービスを提供します。

論理パーティションの優れた独立性を有する Virtage と、不正プログラムやスパムメールなどインターネットからの脅威を防ぐことができる「IWSVA」、「IMSVA」を組み合わせることにより、仮想化環境を活用した高信頼・高セキュリティな Web システム、メール管理システムが 1 シャーンで実現できるなど、さらなるシステム統合や統合管理によるシステム運用性の向上を図ることができます。

*2 論理パーティション :ハードウェアリソース(CPU、メモリ、I/O など)を論理的に分割して割当てられたサーバ仮想化の分割単位

2. 共同プロモーションの実施

両社は、仮想化環境を利用したネットワークセキュリティソリューションのビジネスの展開に向け、広告、宣伝、セミナーなどのプロモーション施策の取り組みを共同で進めていきます。

■サービスの価格と提供時期

サービス	概要	価格	提供時期
BladeSymphony 技術者・支援サービス	BladeSymphony の技術者がシステム構築を支援するサービス。今回、Virtage の提供する論理パーティションにおける「IWSVA」、「IMSVA」の動作環境構築も対象に追加。	個別見積	7月30日

■日立サーバ仮想化機構 Virtage について

Virtageは、2006年から統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」のハイエンドモデルに搭載されている日立独自のハードウェアベースの仮想化機構です。日立がメインフレーム開発で培ってきた仮想化技術とインテル社の「インテル® バーチャライゼーション・テクノロジー」によって実現しており、ソフトウェアでは実現が難しいハードウェアの論理分割方式を採用しています。仮想化ソフトウェアによるエミュレーションを極力排除してオーバーヘッドを低減しつつ物理サーバと同等の信頼性を保つことができるため、大規模システムや基幹データベースにも適用することが可能です。

詳細は、日立サーバ仮想化機構 Virtage : <http://www.hitachi.co.jp/virtage/> をご覧下さい。

■仮想化対応ゲートウェイセキュリティ製品 IWSVA、IMSVA について

(1) ウェブセキュリティ製品 Trend Micro InterScan Web Security Virtual Appliance

Web アクセス時の不正プログラムの検出・ブロック、フィッシング対策、不正な Java Applet / ActiveX などのスクリプト対策、および URL フィルタリング(オプション)といった機能をゲートウェイレベルで実装し、安全・安心なインターネット利用環境を提供します。

(2) メッセージングセキュリティ製品 Trend Micro InterScan Messaging Security Virtual Appliance

E メール利用時の不正プログラム対策やスパムメール対策ができるとともに、スパムメール隔離フォルダへのアクセスインターフェースや柔軟なポリシー設定により、企業ガバナンスに則って一元的なメールセキュリティ管理を実施できます。

■「Direction 2009」について

7月30日に開催する、トレンドマイクロ主催の総合ITカンファレンスです。ITの新潮流である「仮想化」と「クラウド」をテーマとしたセッションと展示ブースを用意しています。展示ブースは事前登録なしでご覧いただけます。出展企業や出典内容の詳細は、下記Webサイトにてご確認ください。

<https://www.entryweb.jp/direction/display.html>

■他社商標注記

- ・インテルは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- ・TRENDMICRO、InterScan Web Security Virtual Appliance、およびInterScan Messaging Security Virtual Applianceは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■製品情報

BladeSymphony

<http://www.hitachi.co.jp/bds/>

IWSVA、IMSVA

- ・ IWSVA

<http://jp.trendmicro.com/jp/products/enterprise/iwsva/index.html>

- ・ IMSVA

<http://jp.trendmicro.com/jp/products/enterprise/imsva/index.html>

■製品お問い合わせ先

BladeSymphony、Virtage に関するお問い合わせ

HCA センター 電話:0120-2580-12

利用時間 9:00~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

IWSVA、IMSVA に関するお問い合わせ

トレンドマイクロ株式会社 法人お問い合わせ窓口

電話: 03-5334-3601

Web からのお問い合わせ: <https://www.trendmicro.co.jp/contact/salesform.asp>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、
お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と
情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
